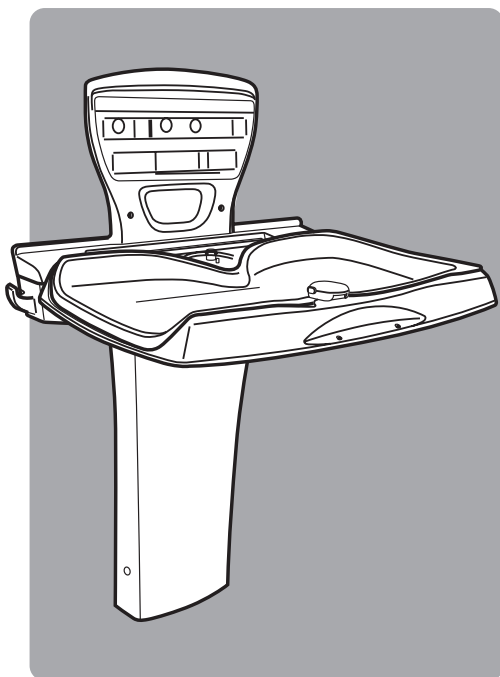
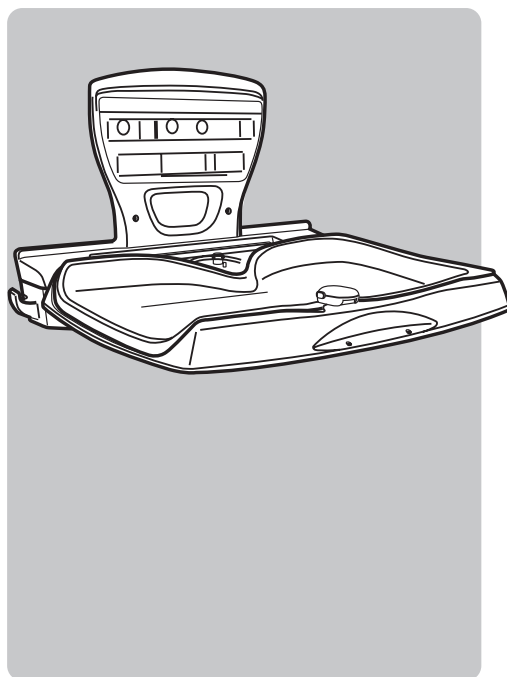


保存版

## 「ベビーシートMP-Fタイプ」 「ベビーシートMP-Wタイプ」 日常点検・定期点検マニュアル



ベビーシートMP-Fタイプ(脚付き)



ベビーシートMP-Wタイプ(脚なし)

ベビーシートMPは上記2タイプが基本形状です。各製品名の末尾にはそれぞれ異なる記号が付いていますが形状は変わりません。

例)ベビーシートMP-FL、ベビーシートMP-F42

## はじめに

本書はおむつ交換台『ベビーシートMP』を快適、また安全にご利用いただくために必要な「日常点検」「定期点検」の内容を記載したマニュアルです。

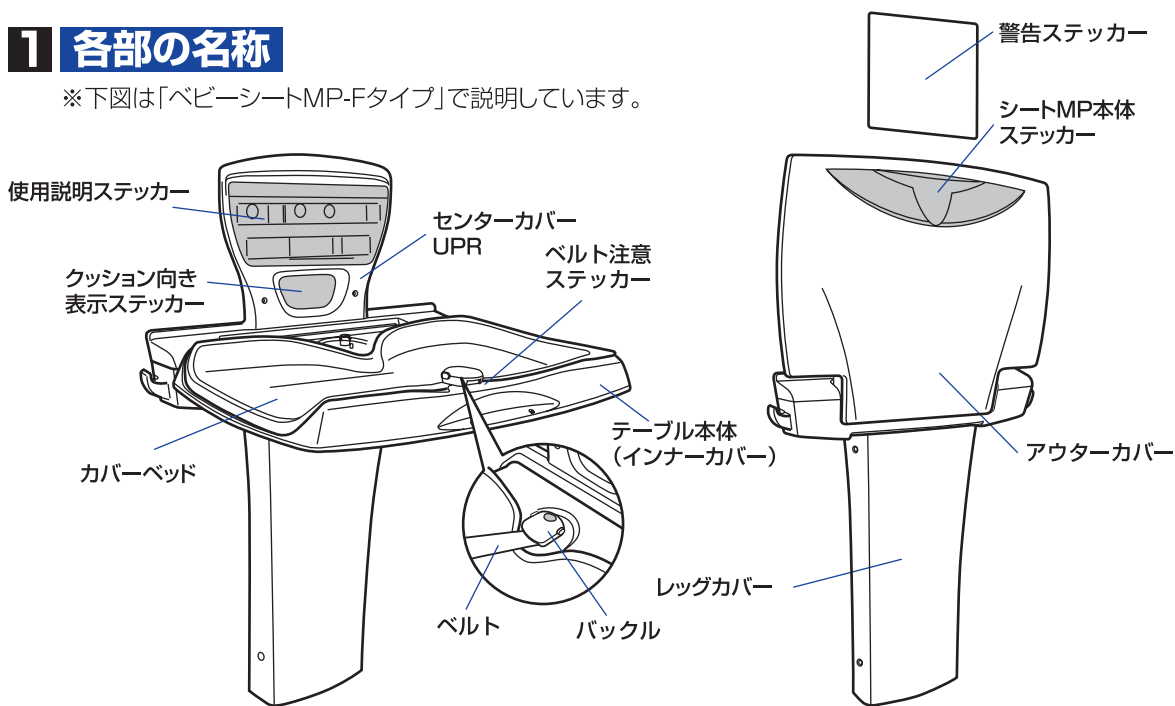
本書の内容に従い、毎日、もしくは週毎の「日常点検」、年1回の「定期点検」を正しく必ず実施してください。

### 《《目次》》

1. 各部の名称……………	P 2	4. 定期点検……………	P 7～9
2. 必要工具……………	P 2	5. その他……………	P 10
3. 日常点検……………	P 3～6		

## 1 各部の名称

※下図は「ベビーシートMP-Fタイプ」で説明しています。



## 2 必要工具

**【日常点検】** 日常点検においては、工具は使用しません。

**【定期点検】** プラスドライバー、マイナスドライバー（2本）、スパナ、レンチ等

**【注 意】** ネジの締め付けは、必ず手動で行ってください。  
電動ドライバー等を使用すると、樹脂が破損する場合があります。

### 製品の耐用年数について

本製品の耐用年数は正常に使用した場合で7年ですので、設置後7年を経過した製品につきましては製品のお取り替えをお願い致します。  
補修部品の保管期間は、製品の生産終了後5年間です。

### 3 日常点検 (このページをコピーして日常点検に御利用ください)

- 日常点検は、毎日もしくは週毎に、目視および触感にて行なう点検です。工具は使用しません。
- 不具合を発見した場合は直ちに使用を中止し、修理を行ってください。

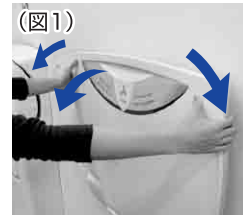
#### (1) 外観の確認 (図1)

- ① 部品のはずれやカバーベッドの浮きがないことを確認。
- ② 本体にガタつきがないことを本体を揺すって確認。
- ③ 傷・割れなどがないことを確認。

#### (2) テーブルの開閉動作の確認 (図2)

- ① テーブル部にガタつきがないことをテーブル部を左右に揺すって確認。
- ② テーブル部の開閉がスムーズであり、急に倒れないことを確認。
- ③ テーブルを開きかけた時にゆっくり開くことを確認。

外観の確認



テーブルの開閉動作確認



#### (3) シール、ステッカー類の確認

点検項目	設置場所	点検方法	判断基準	対応方法
誘導案内ステッカーシート用	化粧室入口やトイレのドア等	目視	正常に貼付され、内容が確認できること(傷、破れ、脱落、変色がないこと) ※印のステッカーおよびシールは安全にご使用いただくための警告や使用上の注意が記載されております。	部品交換
シートMP本体ステッカー	アウターカバー正面			
使用説明ステッカーMP*	テーブルを開いた正面			
クッション向き表示ステッカー*	テーブルを開いた正面			
ベルト注意ステッカー*	ベルト収納位置手前			
警告ステッカー*	製品近くの見やすい位置			
点字ステッカー	アウターカバー正面 本体ステッカーの下			

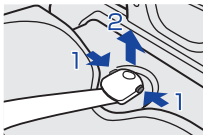
#### (4) ベルト、バックルの確認 (図3)

- ① バックルに傷・割れ・ガタつきなどがないこと。
- ② バックルのロック・解除が確実にできること。
- ③ ベルトのほつれ・損傷がないか確認。
- ④ ベルトのロック・解除が確実にできること。

バックルのロックの確認



バックルの解除の確認



ベルトの確認



(図3)

#### 日常点検チェックシート

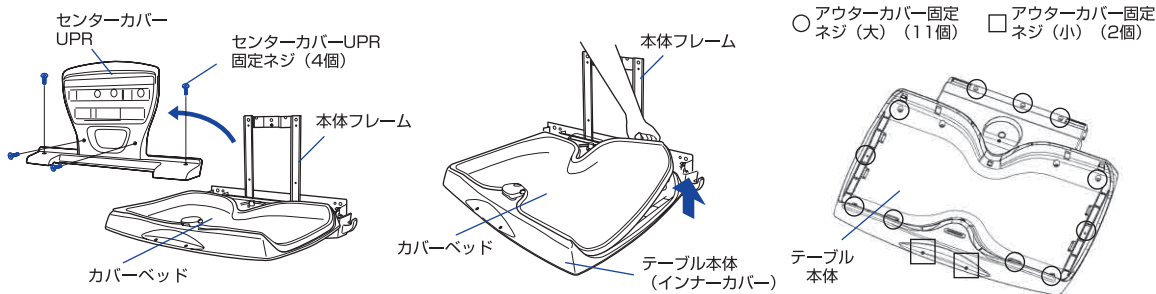
点検後、□に月日、空欄に☑、点検者名をご記入の上、大切に保管してください。

点検部分	点検項目	月	日						
外観	・部品のはずれやカバーベッドの浮きがないこと								
	・本体にガタつきがないことを本体を揺すって確認								
	・傷、割れなどがないこと								
テーブルの開閉動作	・テーブル部にガタつきがないことをベット部を左右に揺すって確認								
	・テーブルの開閉がスムーズであることを確認								
ステッカー	・はがれがないこと								
	・内容が読めること								
ベルト・バックル	・バックルに傷・割れ・ガタつきなどがないこと								
	・バックルのロック・解除が確実にできること								
	・ベルトのほつれ・損傷がないこと								
	・ベルトのロック・解除が確実にできること								
点検者名									

- 日常点検にてベルトに切れ・ほつれ・ひどい汚れ等があることを発見した場合は、交換用ベルトを購入いただき、下記方法にて交換することをおすすめいたします。

## ■ベルトの交換方法・分解

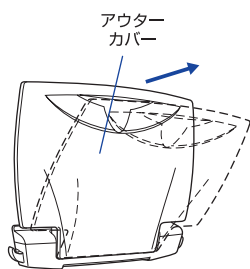
取替用ベルトの交換は、次の手順で行ってください。 ※下図は「ベビーシートMP-Wタイプ」で説明しています。



センターカバーUPR固定ネジ(4カ所)をはずし、センターカバーUPRをはずします。

カバーベッドをテーブル本体からはずします。(はずし方の詳細は次項カバーベッドのはずしかたを参照ください。)

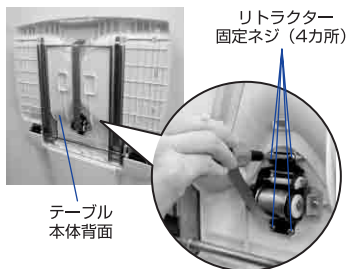
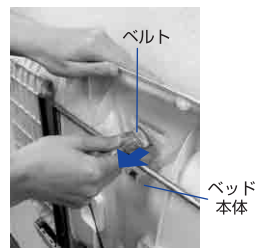
アウターカバー固定ネジ(大)(11カ所) アウターカバー固定ネジ(小)(2カ所)をはずし、テーブル本体をはずします。



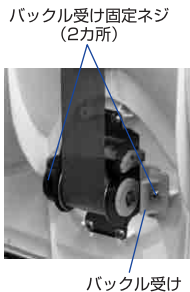
テーブル部を閉じ、アウターカバーを取りはずします。



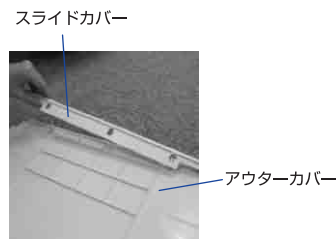
バックル背面のネジ(4カ所)をはずし、バックルを分解します。バックル内部の金属棒をはずし、バックルからベルトをはずします。ベルトをベッド本体から引き抜きます。



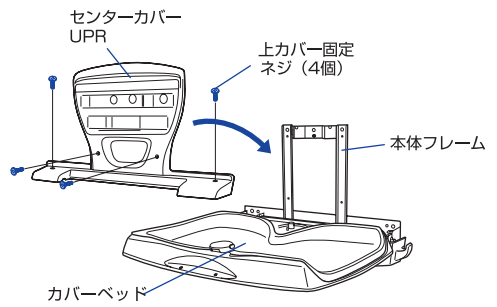
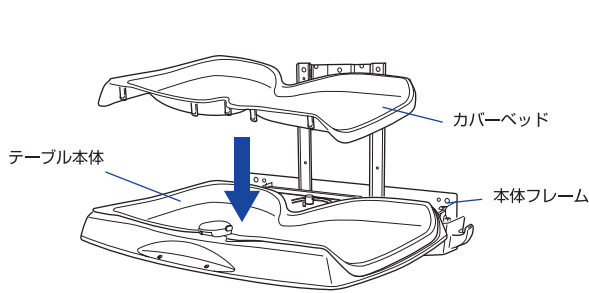
リトラクター固定ネジ(4カ所)をはずし、リトラクターを交換します。



リトラクターを交換した後、リトラクター固定ネジ(4カ所) バックル受け固定ネジ(2カ所)の脱落、ゆるみがないことを確認します。

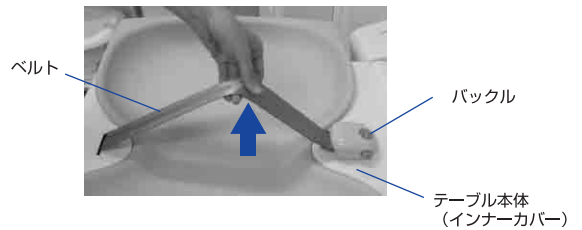
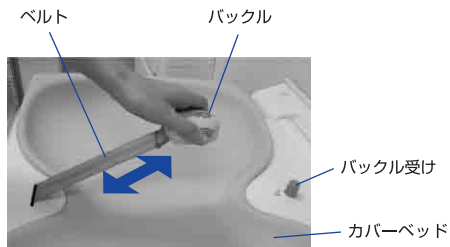


逆手順で、アウターカバーを取り付けます。アウターカバー取り付け時、スライドカバーの取り付け方向に注意してください。アウターカバーを取り付け後、アウターカバー固定ネジ(大)(11カ所) アウターカバー固定ネジ(小)(2カ所)の脱落、ゆるみがないことを確認します。



カバーベッドをまっすぐ本体にのせて全てのツメ位置を合わせ、バチンと確実にはめ込みます。はめ込んだ後で、ベッド本体とカバーベッドの間にすき間がないか確認してください。

センターカバーUPRを取り付け、センターカバーUPR固定ネジ（4カ所）の脱落、ゆるみがないことを確認します。



バックルを数回引出し、ベルトを引出した後、手を離れた時に収納されることを確認してください。

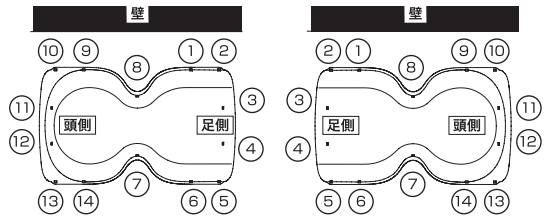
バックルが、バックル受けにカチッと音がして、ロックされることを確認してください。また、ベルト中央付近を上へ引っばって、はずれがないか確認してください。

## ■カバーベッドの取りはずし方

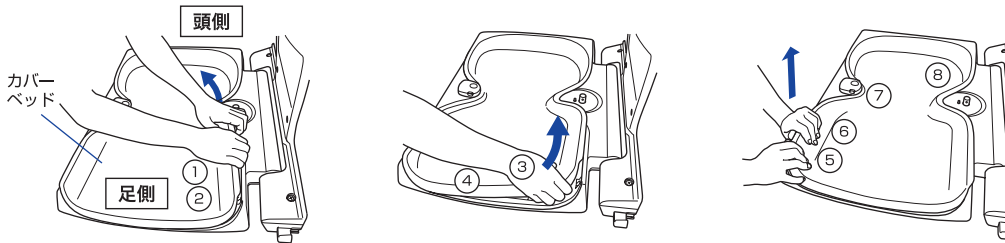
カバーベッドを取りはずす際は、次の手順で行ってください。

### ■交換作業前の確認事項

カバーベッドは、裏面の14カ所のツメ（右図の①～⑭）で固定されています。番号順にツメに近いカバーベッドの縁部分を強く持ち上げてはしないでください。ただし、壁面に向かって頭側がどちらにあるかによって①～⑭の順序が異なります（右図参照）。本書の取りはずし方法のイラストは、壁面に向かって左が頭側の場合のみを使用しております。



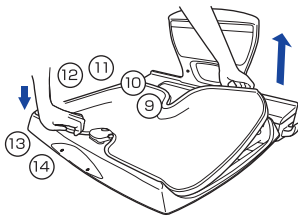
### ■カバーベッドの取りはずし方



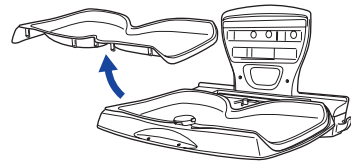
ベッド本体を腰で押さえ、カバーベッド足側のすき間に指をかけて、①②をはずします。

側面も同様に引き上げ、③④をはずします。

手前部分を持ち上げ ⑤⑥を壁方向に押し込むようにしてはしません。⑦⑧も持ち上げてはしません。



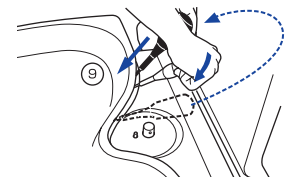
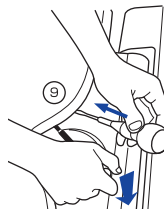
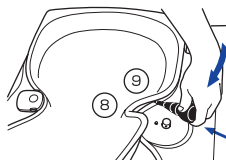
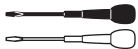
頭側の手前に体重をかけ、ベッドを下方にたわませながら⑨をはずします。続いて残り⑩～⑭もはずします。⑨が手ではずれない場合、次項目「カバーベッドがはずれないとき」を参照ください。



ツメが全部はずれたら、カバーベッドを取りはずします。

### ■カバーベッドがはずれないとき

「カバーベッドの取りはずし方法」で⑨が手ではずれない場合は、マイナスドライバー2本を使ってください。



**注意**

ドライバーをカバーベッドの縁に当てないでください。カバーベッドが破れるおそれがあります。

⑧と⑨の間のカバーベッドとベッド本体のすき間に1本目のマイナスドライバーを差し込みます。

1本目のマイナスドライバーを下に押しすき間を広げ、⑨の側に2本目のマイナスドライバーを差し込みます。1本目のマイナスドライバーをいったん抜き、同じ要領で隣のすき間に順繰り差し込みます。

前項の作業を2～3回繰り返して上図のあたりまで進むと⑨がはずれます。その後⑩～⑭は手で持ち上げてはしません。

## 4 定期点検 (このページをコピーして定期点検にご利用ください)

- 定期点検は、年1回を目安に定期的に行なう点検です。
- 定期点検では、日常点検項目をご確認の上、下記の「製品分解・点検方法および判断基準(定期点検)」に従って各部品を取り外し、各部の状態を確認してください。
- 下記項目で不具合を発見した場合は直ちに**使用中止・修理**を行ってください。

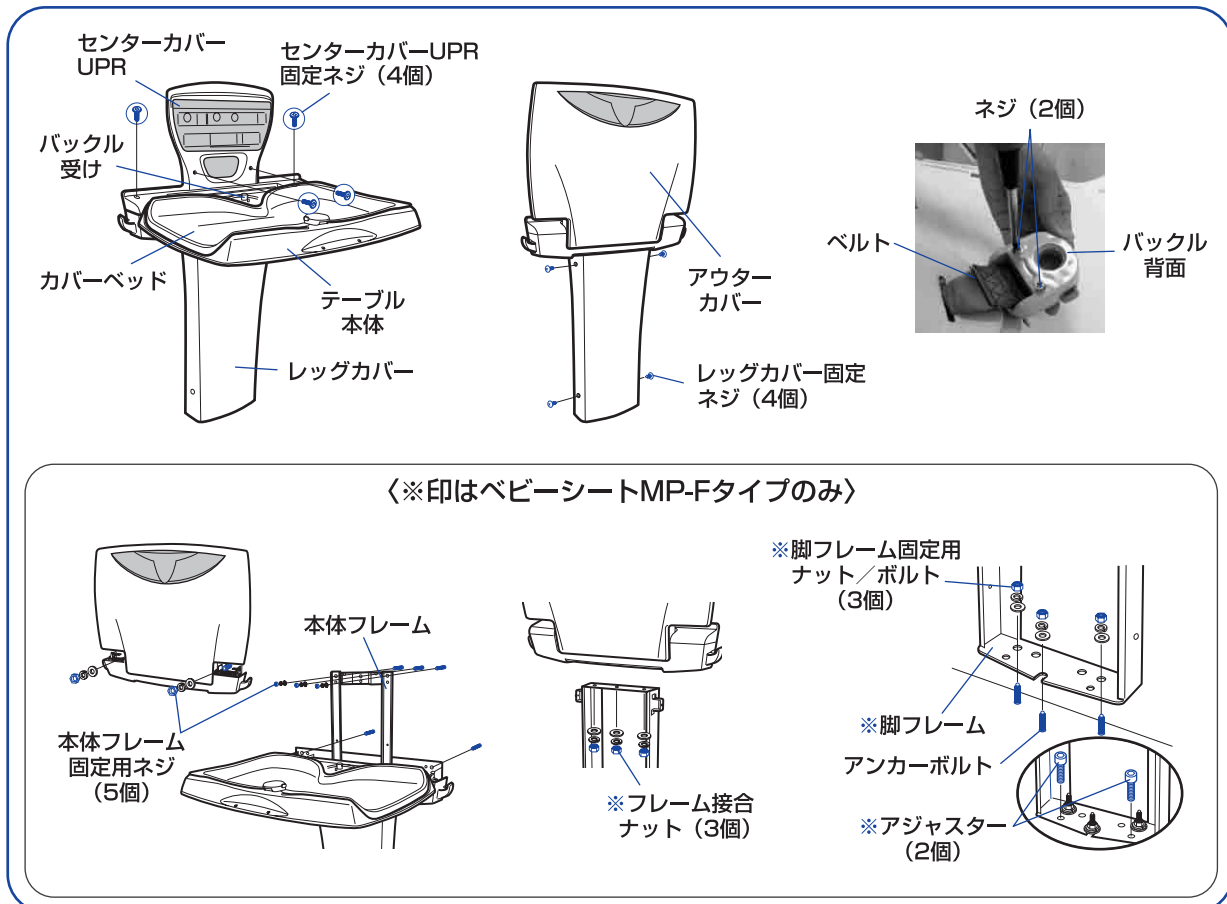
回数	第 回
点検年月日	年 月 日
担当者名	

No	点検項目 (※印はベビーシートMP-Fタイプのみ)	点検方法	判断基準	対応方法	チェック	備考メモ
1	センターカバーUPR固定ネジ(4カ所)の脱落、ゆるみ	ドライバー	脱落、ゆるみがないこと	部品交換(注)		
2	本体フレーム固定用のネジ(5カ所)の脱落、ゆるみ	ドライバー	脱落、ゆるみがないこと	部品交換(注)		
3	※レッグカバー固定ネジ(4カ所)の脱落、ゆるみ	ドライバー	脱落、ゆるみがないこと	部品交換(注)		
4	※レッグフレーム固定用アンカーボルト(3カ所)の脱落、ゆるみ	スパナ、レンチ等	脱落、ゆるみがないこと	部品交換(注)		
5	※アジャスター(2カ所)の脱落、ゆるみ	スパナ、レンチ等	脱落、ゆるみがないこと	部品交換(注)		
6	※フレーム接合ナット(3カ所)の脱落、ゆるみ	スパナ、レンチ等	脱落、ゆるみがないこと	部品交換(注)		
7	本体フレームの錆	目視	著しい錆がないこと	使用中止または本体交換		
8	リトラクターの動作	目視・触感	動作がスムーズなこと	部品交換		
9	バックルが、バックル受けにカチッと音がして、ロックされることを確認	目視・触感	動作がスムーズなこと	部品交換		

注) 各部に使用しているネジは、十字穴の潰れ、ネジの変形、錆の発生がないか確認を行い、異常を発見した場合は、新品のネジに交換してください。

### (1) 各部の名称

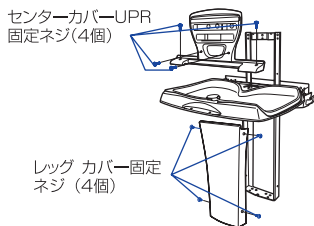
定期点検に関しては下記イラスト・名称をご参照ください。 ※下図は「ベビーシートMP-Fタイプ」で説明しています。



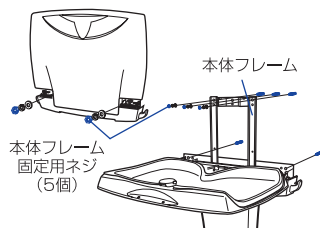
## (2) 点検項目

次の項目において、脱落・ゆるみのないことを点検してください。

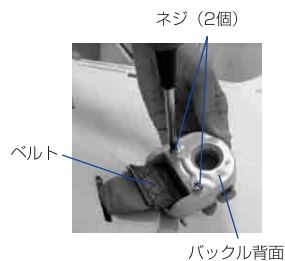
- センターカバーUPR固定ネジ(4カ所)の脱落、ゆるみ
  - レッグカバー固定ネジ(4カ所)の脱落、ゆるみ  
(ベビーシートMP-Fタイプのみ)
- ※下図は「ベビーシートMP-Fタイプ」で説明しています。



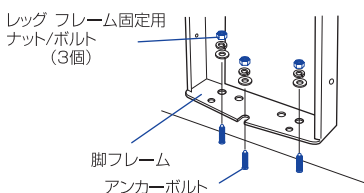
- 本体フレーム固定用ネジ(5カ所)の脱落、ゆるみ
- ※下図は「ベビーシートMP-Fタイプ」で説明しています。



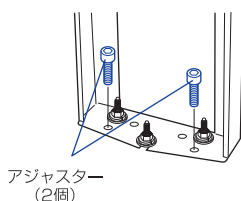
- バックル背面のネジ(2カ所)の脱落、ゆるみ



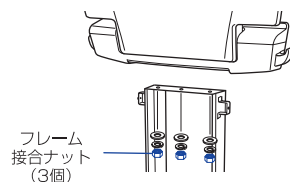
- レッグフレーム固定用アンカーボルト(3カ所)の脱落、ゆるみ(ベビーシートMP-Fタイプのみ)



- アジャスター(2カ所)の脱落、ゆるみ  
(ベビーシートMP-Fタイプのみ)



- フレーム接合ナット(3カ所)の脱落、ゆるみ  
(ベビーシートMP-Fタイプのみ)

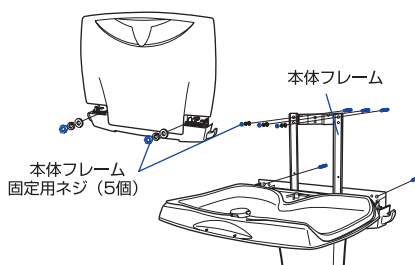
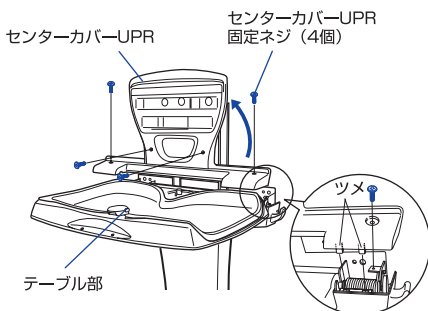


## (3) 製品の分解方法

### ■アンカーボルトなど固定用ネジ類の点検 (ベビーシートMP-Fタイプ、Wタイプ共通)

アンカーボルトなど固定用ネジ類の点検は、次の手順で行ってください。

※下図は「ベビーシートMP-Fタイプ」で説明しています。



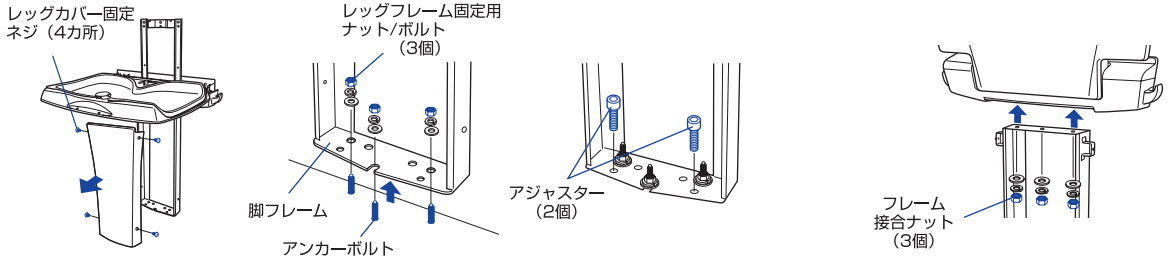
センターカバーUPR固定ネジ(4カ所)をはずし、センターカバーUPRをはずします。

本体フレーム固定用ネジ(5カ所)の脱落、ゆるみがないことを確認します。確認後、センターカバーUPRを取り付け、センターカバーUPR固定ネジ(4カ所)の脱落、ゆるみがないことを確認します。



## ■アンカーボルトなど固定用ネジ類の点検 (ベビーシートMP-Fタイプのみ)

アンカーボルトなど固定用ネジ類の点検は、次の手順で行ってください。



レッグカバー固定ネジ (4カ所) をはずします。

レッグフレーム固定用ナット/ボルト (3カ所) の脱落、ゆるみがないことを確認します。アジャスター (2カ所) の脱落、ゆるみがないことを確認します。

フレーム接合ナット (3カ所) の脱落、ゆるみがないことを確認します。確認後、センターカバーUPRとレッグカバーを取り付け、センターカバーUPR固定ネジ (4カ所) レッグカバー固定ネジ (4カ所) の脱落、ゆるみがないことを確認します。

## 5 その他

### (1) 点検日の記入

点検ステッカーシールに点検日をご記入ください。  
追加のご注文 (有償) も承ります。

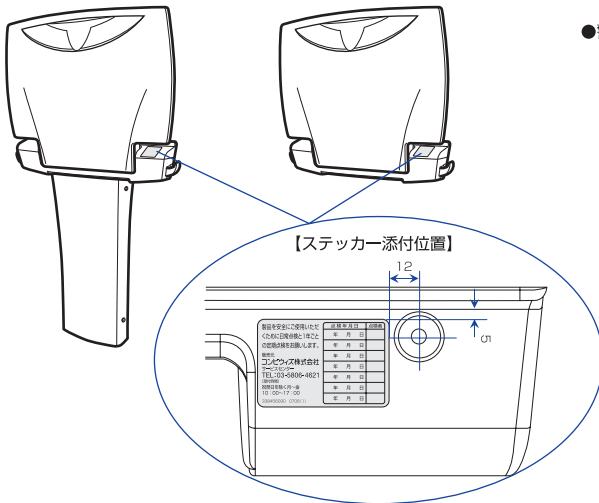
#### ●点検ステッカー

点検年月日	点検者
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	

製品を安全にご使用いただくために日常点検と1年ごとの定期点検をお願いします。  
販売店  
コンドウ株式会社  
〒105-8577  
TEL: 03-5806-4621  
営業時間: 月～金 10:00～17:00  
0358060001 03580111

ベビーシートMP-Fタイプ    ベビーシートMP-Wタイプ

#### ●警告ステッカー



### (2) 警告ステッカーについて

弊社では製品をより安全にご使用頂くため、注意を促す〈警告ステッカー〉をご用意いたしております。  
追加のご注文 (有償) も承ります。

ご用命に関しては代理店もしくは弊社サービスセンターにお問い合わせください。

### (3) 清掃

清掃の際は中性洗剤を薄めたもので水拭きし、後で必ず乾拭きしてください。

【注意】 中性洗剤以外の洗剤を使用することはおやめください。

(プラスチックが劣化し、退色、ヒビ割れが発生し破損することがあります。)

日常点検・定期点検で不具合を発見した場合は直ちに**使用を中止**し  
下記サービスセンターへのご連絡・修理依頼を行ってください。

サービスセンター

TEL 03-5806-4621 FAX 03-5828-7630

電話受付時間：祝祭日を除く月～金 10:00～17:00

本マニュアルは、コンビウィズホームページからもダウンロード(PDF)できます。  
ご活用の程、お願い致します。

# Combi

[www.combiwith.co.jp](http://www.combiwith.co.jp)

## コンビウィズ株式会社

本社/東京営業所/〒111-0041 東京都台東区元浅草2-6-7

TEL.03-5828-7631 FAX.03-5828-7630

大阪営業所/〒540-0026 大阪市中央区内本町2-4-16

TEL.06-6942-0384 FAX.06-6942-0398

●修理・点検に関するお問合せ

サービスセンター/TEL.03-5806-4621

受付時間: 祝祭日を除く、月～金 10:00～17:00